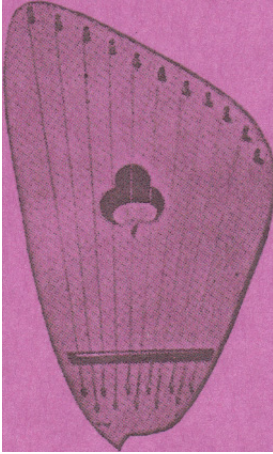


リトルミンストレル

ハープス・オブ・ロリエンからリトルミンストレルの購入をおめでとう！
楽器のためのよりよいケアとして、過度の高温や温度変化にさらさないようにしてください。炎天下の自動車の中やヒーターのそばに置きざりにしないでください。ケースがあるならそれに入れて保管してください。



調律について：リトルミンストレルは五音階に調律されています。いちばん低い音から順に DEGA Bdegabd' の音です。もちろん、五音階以外の音階に調律して遊んでもOKです。調律ハンドルをピンに差して、時計回りに回すと弦が張って音が高くなります。反時計回りだと音が低くなります。それぞれの弦の太さは以下のゲージを使用しています。

D	E	G	A	b	d	e	g	a	b	d'
.026W	.024W	.022W	.022W	.020W	.018	.018	.013	.013	.013	.010

リトルミンストレルのための交換弦を販売しています。青銅ワイヤー巻の弦はそれぞれ 1.95 ドルです。スチール弦はそれぞれ 75 セントです。交換弦一式なら送料を含めて 15 ドルです。替えの調律ピンはそれぞれ 5 ドルです。ほかには、D の音だけの調律笛を 10 ドルで、フルオクターブの調律笛を 17 ドルで提供しています。またクロマチック電子チューナーも提供していますので、型番や価格などお電話ください。

弦の交換について：弦を切らないように、調律の際には慎重に調律ピンを回してください。
弦のピッチが安定するまで何回か調律しなければならないかもしれませんが、買ったすぐは特にそうです。

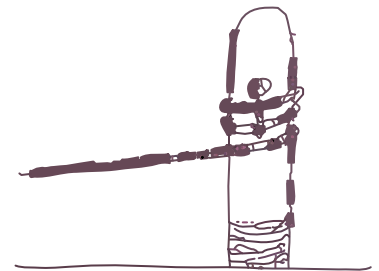
弦の交換作業は十分に注意してください！弦の先端は非常に鋭いです。特に弦を調律ピンに巻きつける段階では、弦の先端を隠すようにしながら作業するよう特に注意してください。目を保護してください。手元を明るくして滑らかなところにリトルミンストレルを据えて作業してください。弦の先端で指を切らないように注意してください。

弦を交換するために：

1) 最初に調律ピンを反時計回りに 3 回転ほど回して交換する弦をゆるめます。交換する弦が切れているならそれ以上ゆるめる必要はないのですが...あとでピンを締め直すことを考慮してやはり 3 回転ほど反時計回りに回しておきます。ラジオペンチを使って交換する弦を取り除きます。

2) 新しい弦を置きます。新しい弦の片端に付いているリングをリトルミンストレル下部の爪にひっかけて、ブリッジの上を渡して、調律ピンの方に引っばります。弦を調律ピンの穴に通してください。弦をたるまないように引っ張って、ピンの根本から 5 cm ほど残して余りを切り捨てます。ラジオペンチを使って弦の切った先端を 6 mm ほど直角に折ります。そして弦を引っ張り戻します。(折れ目がピンに引っかかって止まります。)

弦の先端の折れ目をピンに沿って下向きにしてください、親指と人差指でそこを摘んで止めて、調律ピンを時計回りに回して弦を巻き締めます。弦がきれいにピンに巻きつくように、弦を引っ張りながら調律ピンを回してください。大体 3 回ほど巻くと、図のように先端の折れ目を巻き止めた状態になります。以上の作業は説明を聴くよりも実際にやってみた方が簡単です。



3) 弦を巻くとき、すべての弦が横から見たときに同じ平面に揃うようにしてください。あんまり弦が上下に不揃いだと演奏しにくいです。弦の高さがあまりに不揃いになったときは、弦を緩めて調律ピンを空回しして高さを揃えて、もう一度弦を巻きます。また、弦がびりびり鳴るときがあります。このときも調律ピンをわずかに回すと治ります。

あなたのリトルミンストレルはハープス・オブ・ロリエン (PO Box 77, Questa, NM 87556, USA) にて製作されました。台は桜で天板はスプルースです。もし私たちの商品カタログに興味があるなら、あるいは私たちのメーリングリストに参加したいなら、電話かメールをください。(505-586-1712)